

大作戦シリーズ第4弾！

認め合い、支えあう「ふくしの心」を育てよう！

みんなでふくし大作戦！

詳細 社会福祉課 ☎32-6354 <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/> / みんなでふくし大作戦！ 検索

「みんなでふくし大作戦！」はまちぐるみで福祉に取り組むことを目指します！

地域で行われている福祉活動やボランティア活動事例を紹介します！

「みんなでふくし大作戦！」では、地域で行われている福祉に関する取り組みやボランティア活動事例を募集しています。今回はこれまでの応募の中から「苫小牧市立病院ボランティア エールの会」の活動を紹介します！

ボランティア活動事例報告 「苫小牧市立病院ボランティア エールの会」

活動の概要

● 設立時期

2001年10月に活動を開始しました。

● 活動のきっかけ

市立病院の職員だけでは病院案内が大変だと思ったこと。「市民に愛される病院づくりに貢献したい」との思いから活動を始めました。

● 現在の活動状況

市立病院のロビーや小児科病棟で、32人のメンバーが交代でボランティア活動をしています。ロビーでは、新規患者の申し込み記入補助、施設案内、車いす補助・介助、ベビーシッター、イベントの企画・協力などの活動を行っています。また、小児科病棟では絵本読み聞かせや折り紙、手遊びなどのボランティアを行っています。メンバーの半数以上が1,000時間（およそ8年間）以上の活動をし、生活リズムのひとつにボランティア活動を取り入れ、「細く長く無理をしない」をモットーに活動を続けています。



小児科病棟の絵本読み聞かせの様子。

活動の様子

今回、「苫小牧市立病院ボランティア エールの会」さんが市立病院のロビー（病院内の案内）と小児科病棟（折り紙、絵本読み聞かせ）でボランティア活動をしているところを取材させていただきました。



黄色のエプロンが目印！ロビーで優しく迎えてくれます。



折り紙遊びの様子。子どもと一緒に母さんも参加します。



絵本読み聞かせの様子。大きな絵本をみんなで楽しんでいます。

活動日時

ロビー：月曜～金曜日 9時から11時30分まで
小児科病棟：毎週火曜日 11時から

代表者の声！



代表
えのさど かつみ
榎戸 克美さん

「市民に愛される病院づくりに貢献する」という思いから活動をはじめました。ロビーでは手続きなど困っている方の手助けなので、感謝されることが多いです。小児科へ絵本の読み聞かせのボランティアへ行くと、すこしの間痛みを忘れてくれるのが活動の喜びや、やりがいになっています。ボランティア活動を行うと心が温まり、心に温もりを貯蓄することができます。ボランティア活動を行った帰りはとても幸せな気分になります。

メンバー募集中

「苫小牧市立病院ボランティア エールの会」の活動を見学したい、一緒に活動したいと感じた方はぜひご連絡ください！

お問い合わせ先
市立病院 看護管理課
☎ 84-0173

活動事例は引き続き募集しています。応募詳細はホームページをご覧ください！



ストップ・ザ・交通事故死！

～安全・安心なまちにむけて～ 詳細 安全安心生活課 ☎32-6287

北海道における死者数は年々減少傾向にあります。しかし昨年は東京都と並んで6年ぶりにワーストワンとなっています。悲惨な事故に遭わない、起こさないために、交通ルールをしっかりと守り交通事故を防止しましょう！



交通事故は「ちょっとした油断」や「なれ」から起こります！

～警戒ポイントをチェックしてみましょう～

警戒Point 自宅付近の道路の横断

歩行中の事故の7割以上は自宅から1km以内で発生しています。慣れた道路でも油断せずに車が来ていないか確かめる習慣をつけましょう

普段から慣れた自宅付近の住宅街は漫然と運転しがちで、事故が起きやすくなります。生活道路などでは、意識的に速度を落として警戒心を高め、歩行者の早期発見に努めましょう

警戒Point 駐停車している車の直前・直後の横断

高齢者の横断事故の多発パターンの一つです。車が駐停車していない、道路の左右がよく見渡せる場所から横断しましょう

住宅街の生活道路などに駐停車している車があったら、その陰から横断してくる歩行者を予測し慎重に進行しましょう

警戒Point 信号(機)のない交差点の通行

自転車事故の約半分は、一時不停止・安全不確認などによります。「止まれ」の標識がある交差点に進入するときは、必ず止まって車がやって来ないか、安全を確かめましょう

特に住宅街の生活道路などは、交差点との優先順位に関らず、歩行者、自転車が通行して来ないか積極的に安全を確認しましょう

譲り合いの気持ちを持ちましょう

- 歩行者、運転者がお互いに自分の姿が見えていないかもしれません。優先意識を持たずにまずは安全確認をしましょう
- 高齢者の交通事故が増えています。十分な配慮をお願いします



5月11日～20日は春の全国交通安全運動期間です！

警戒Point 青信号の交差点横断！

青信号でも気を抜かず、特に右折車、左折車がやって来ないか確認しましょう。ドライバーから歩行者が見えていないかもしれません



右・左折時における自転車、歩行者の発見遅れによる衝突事故が多く発生しています。右折時は右側後方、左折時は左側後方にも目を配りましょう

警戒Point 横断歩道付近の横断

概ね30m以内にある横断歩道を利用しないで道路横断して事故にあったケースが多く発生しています。見える範囲に横断歩道があるときは必ずその横断歩道を渡りましょう

特に住宅街の生活道路では、横断歩道上の歩行者だけではなく、その付近にいる歩行者の動きにも注意しましょう

警戒Point 通り過ぎた車の直後横断

特に夜間は、やってくる車が遠くに見えても、通り過ぎるまで待ちましょう

夜間、対向車の直後から横断してくる歩行者は、対向車のライトに幻惑されて発見しにくくなります。また、対向車がいなくても、車のライトが照らされない道路右側の暗がりから横断してくる歩行者は、発見が遅れがちになり注意が必要です。減速態勢で進行しましょう